



天神小だより

令和4年12月23日 第9号 室蘭市立天神小学校

天神小の教育目標

未来に向かって豊かな心で
ねばり強く挑戦し
探求し続ける子どもの育成

試練を前にした選択

室蘭市立天神小学校長
林 暁 宏

明日から冬休みです。コロナ禍の制限下でしたが、毎日の教育活動に対し、いつも深いご理解とご協力を賜りありがとうございました。有意義な冬休みと新年の幕開けとなりますことを心よりお祈り申し上げます。

さて、人間が生きていく道には数え切れないほどの「分岐点」があります。

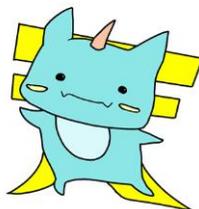
目覚ましが鳴りました。パッと起きられません。あと5分寝たい。寝ちゃおう。でも……頑張って起きよう！

ちょっと大げさですが、人生は選択の連続です。あと5分寝る道を選ぶこともできますが、そこを踏みとどまって気合いを入れて起きるわけです。この他にも、何気なく過ごしている中には人生の選択がたくさんあります。

よい選択をしたときは、おそらく自分の中での満足感が高いはず。うまくいったら祝杯をあげたくなりすし、うまくいかなかったとしても「頑張ってよかったなあ…」と自分で自分を褒めてあげたくなりす。そしてそのことが深く心に刻まれ、人生における「経験値」として積み上がっていくのです。

逆によくない選択をしたとき、例えば…

- あきらめてしまう
- 躊躇してしまう
- てきとくに済ませてしまう



のような時は、やはりどうしても満足感がなく、自分自身の記憶としても薄いものとなってしまいます。

人間の脳というのは、途中で越えるハードルが多ければ多いほど、高ければ高いほど、大きな満足感と深い記憶、そして価値ある経験値としてもものごとを刻み込むようなつくりになっています。

映画「ハリー・ポッターと炎のゴブレット」で、ダンブルドア校長先生がハリーに向かってこう言いました。

「試練の時を前に、我々は正しいものと楽なもの二者択一を迫られる。」

「人間は大きな試練を前にすると、苦しくても正しいものを追い求めて進むか、そこから目をそらし楽な方へ逃げるか、どちらか一つの道の選択を迫られる。お前はどんなに苦勞をしても真理を追い求めて進み続けるのだ！」

ということなのでしょう。

長期休業期間は、「試練」とはいわないまでも、自分で進むべき道を選ぶ機会がグンと増えます。正しいものと楽なもの…。あなたはどっちの道を選びますか？

それでは、よいお年を！

日	曜	1月の主な行事
1	日	元旦 学校閉庁日
2	月	学校閉庁日
3	火	学校閉庁日
4	水	
5	木	
6	金	
7	土	
8	日	
9	月	成人の日
10	火	
11	水	英語 de トライ
12	木	
13	金	
14	土	
15	日	
16	月	
17	火	始業式 (B日課3h授業) PTAボランティア見守り隊 23日迄
18	水	B日課 ET スケート学習 2年(2年弁当日)
19	木	心
20	金	朝読書 ALT
21	土	
22	日	
23	月	ALT
24	火	B日課 委員会活動④(4年前期委員5h授業) 人権教室 4年
25	水	B日課5h授業 ET
26	木	心
27	金	B日課5h授業 ALT PTA資源回収日 東明中学校入学説明会(保護者 13:30 児童 14:10)
28	土	
29	日	
30	月	B日課5h授業 ALT
31	火	B日課 委員会活動⑤(4年前期委員5h授業) プログラミング学習 6年(室工大)